読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-73

伝記

ふつう ★★☆ ・ 人物の 生き方を 読む ・ 1まいめ

出来事と
生き方を 結ぼう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

野口英世は、一八七六年、今の福島県に生まれた。一才のとき、いろりに落ちて、左手に大やけどをした。指はくっついて、開かなくなった。

小学校では、手のことでからかわれることもあったが、英世は勉強にはげんだ。やがて、先生や友達が集めたお金で手術を受け、指が少し動くようになった。英世は医学のすばらしさを知り、自分も医者になろうと決めた。

大人になった英世は、アメリカにわたって研究を続け、多くの論文（ろんぶん）を書いた。そして、黄熱病という病気の研究のために向かったアフリカで、自らもその病気にかかり、一九二八年に亡（な）くなった。

1 文章から 書きぬこう。

1 英世が 生まれた 年。（5字）
□□□□

2 左手に 大やけどを した 原因。（〜て）（7字）
□□□□□□□

3 アフリカで 研究した 病気。（3字）
□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「ずい筆」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

伝記

ふつう ★★☆ ・ 人物の 生き方を 読む ・ 2まいめ

出来事と
生き方を 結ぼう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

2 合う ものを 選ぼう。

4 英世が 医者に なろうと 決めた きっかけは？

㋐ 先生に しかられた こと
㋑ 手術を 受けて、指が 動くように なった こと
㋒ アメリカに わたった こと

5 英世の 生き方として 合う ものは？

㋐ 人と 争って ばかり いた
㋑ つらい ことが あっても、目標に 向かって 努力し続けた
㋒ 生まれた 町から 一度も 出なかった

書体: Klee One（SIL Open Font License）